

請求の範囲

- [請求項1] 基材フィルムの少なくとも片面に樹脂層が積層された積層フィルムであって、
基材フィルムが半芳香族ポリアミドフィルムであり、少なくとも一軸延伸され、
樹脂層の厚さが0.03～0.5 μm であり、
JIS K 5600に記載のクロスカット法による、基材フィルムと樹脂層との密着性が95%以上であることを特徴とする積層フィルム。
- [請求項2] 樹脂層を構成する樹脂が、ポリアミド系樹脂、ポリエステル系樹脂、およびポリウレタン系樹脂からなる群から選ばれる一つを含有することを特徴とする請求項1記載の積層フィルム。
- [請求項3] ポリアミド系樹脂が、ダイマー酸系ポリアミド樹脂であることを特徴とする請求項2記載の積層フィルム。
- [請求項4] ポリウレタン系樹脂が、ポリエステル系ウレタン樹脂であることを特徴とする請求項2記載の積層フィルム
- [請求項5] 樹脂層が無機系および／または有機系微粒子を含有することを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載の積層フィルム。
- [請求項6] 樹脂層における微粒子の含有量が0.1～25質量%であることを特徴とする請求項5記載の積層フィルム。
- [請求項7] 半芳香族ポリアミドが、芳香族ジカルボン酸成分と脂肪族ジアミン成分とを含有することを特徴とする請求項1～6のいずれかに記載の積層フィルム。
- [請求項8] ヘイズが3%以下であることを特徴とする請求項1～7のいずれかに記載の積層フィルム。
- [請求項9] 樹脂層面の、23℃×50%RH雰囲気下における動摩擦係数が0.7以下であることを特徴とする請求項1～8のいずれかに記載の積層フィルム。

- [請求項10] 250℃×5分処理後の熱収縮率が3%以下であることを特徴とする請求項1～9のいずれかに記載の積層フィルム。
- [請求項11] 請求項1～10のいずれかに記載の積層フィルムの樹脂層上に、アクリル系樹脂含有層が積層されてなることを特徴とする積層体。
- [請求項12] 請求項11記載の積層体を用いた光学部品。
- [請求項13] 請求項1記載の積層フィルムを製造するための方法であって、半芳香族ポリアミドフィルムの少なくとも片面に、樹脂層形成用塗剤を塗布して、樹脂層を形成することを特徴とする積層フィルムの製造方法。
- [請求項14] 下記(a)～(f)の工程を含むことを特徴とする請求項13記載の積層フィルムの製造方法。
- (a) 半芳香族ポリアミドからなる未延伸フィルムを製膜する工程
 - (b) 半芳香族ポリアミドからなるフィルムの少なくとも片面に、樹脂層形成用塗剤を塗布して塗膜を形成する工程
 - (c) 塗膜を乾燥する工程
 - (d) フィルムを延伸する工程
 - (e) 延伸フィルムを250℃～(T_m－5℃)で熱固定処理する工程
 - (f) 延伸フィルムを巻き取る工程
- [請求項15] 工程が、(a)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)の順であることを特徴とする請求項14記載の積層フィルムの製造方法。
- [請求項16] 工程が、(a)、(d)、(b)、(c)、(d)、(e)、(f)の順であることを特徴とする請求項14記載の積層フィルムの製造方法。
- [請求項17] 工程が、(a)、(d)、(e)、(b)、(c)、(f)の順であることを特徴とする請求項14記載の積層フィルムの製造方法。